

日本の農海産物を安心して食べたい!

青森県

農業産出額	食料品・飲料等製造業の出荷額
3,270億円	4,691億円

農業人口10万人

牧草地面積
第3位

野菜の生産

(東北一)



プルトニウムは耳かき一杯で数百万人を殺害できる、地球上最も毒性の高い物質である。

プルトニウムは自然界に存在しない放射性物質

青森の全国生産量

にんにく 1位 80%
りんご 1位 55%
長芋 1位 40%
ごぼう 1位 25%



六ヶ所村の農民は知事を信頼し、
精油工場ができれば
働き場所があると思っ、
農地全部を10アール当り60万
円で売って離農した。
ところがそれがはずれて、
核のゴミ捨て場、再処理工場に
なろうとしている。
私たち農民の作っている牛乳や野菜が、
微量でも『放射能で汚染された』といっ、
都市の皆さんが買ってくれない時のこと
が、心配でなりません。また、
子供や孫のことを考えれば、こんな
犯罪的なものはなんとかやめさせたい
と念願し行動しています。 1988年

東北町 農協理事

青森の農漁業を守る会 署名用紙より



「六ヶ所再処理工場の操業と線量評価について」

青森県産の米やニンニク等から

放射線が出ると青森県が公認

例)	汚染の増分(年間予測)	これまでの測定値
トリチウム	魚 300ベクレル	魚 ほぼ0
放射性 炭素14	精米 90ベクレル	精米 87~110ベクレル



プルトニウム
ワカメ、昆布などは
3000倍に濃縮する
日本原燃(株)

たった一粒のプルトニウムが体内に入った場合、放射線がその人間に癌を発症させる可能性は十分にある
この一粒はたばこの煙の粒子の二〇分の一の大きさ
欧州放射線リスク委員会

魚と海藻 は、自然界に存在しない **プルトニウム** が、含まれると公表。

2006.2.7

微量なら 濃縮しても 大丈夫?

自然界の実測

ヨウ素 ・陸上の植物にも濃縮されやすい(200万~1000万倍) ・米国政府原子力規制委員会)
牧草 野菜 → 人 海藻類は4000倍 ・内閣府 原子力安全委員会)



なぜ濃縮するの?

自然界の
ヨウ素は、
100%が非放射性
哺乳動物は、
ヨウ素を甲状腺に集めて
成長ホルモンをつくる。
ヨウ素は
海には豊富にあるが、
陸上には乏しい。
陸上の植物は、
空気中から
ヨウ素を効率よく
何百万倍にも濃縮する
みことな能力がある。
一九五〇年代
人類は原子力によって、
自然界になかった
人工放射性ヨウ素を
つくり出した。
哺乳動物は、
あざむかれ、
放射性ヨウ素も
同じように区別なく、
どんどん濃縮して
甲状腺に集め、
体内から
集中被曝する。
生物の貴重な性質が、
悲しい宿命に一変する。

ヨウ素129

環境学 藤原書店 市川定夫

